

金子満雄先生の講演

金子クリニック院長 日本早期認知症学会理事長
日時 平成 21 年 10 月 23 日(金) 19 時～
場所 三方原公民館 1F ホール

講演テーマ

「認知症は防げる」 「早く見つければ治せる」

皆さん、認知症防止のポイントは下記の実践です

- 1、奥さん笑顔でお喋りして下さい、家族・旦那さん・孫・近所の人と楽しく会話を
- 2、日々の身体運動を散歩五千歩以上 ただ歩くだけでなく季節を感じるなど楽しく散歩
- 3、趣味と生甲斐を持つこと 頭を柔軟にするものゲーム・音楽・スポーツ・園芸等々

皆さん、早期に発見すれば認知症は治せますよ

笑顔がやさしい金子先生



バイオリンを弾きながら、前座のいい話



アンサンブルオーケストラ「青い風」の演奏



先生のユーモアを交えての解り易い話しが大好評でした。オーケストラも感激で、心地よい余韻が残る講演でした。



平成21年度 三方原地区社協研修会

1~2班 50名

第1班 25名

10月27日(火)

社会福祉法人 遠江学園

- : 日々の施設運営は総ての面で大変厳しいものがあることに、理解を深めました。
- : 就労者の真剣な仕事ぶりには、感心しました。
- : 基本理念を軸にした施設運営の取組はすばらしい。



第2班 25名

10月28日(水)

県立浜北特別支援学校

- : 浜北市立養護学校を礎として21年4月に県立特別支援学校として開校しました。
- : 学校、保護者、地域の力強い連携について大変、学ぶものがありました。
- : 施設は総ての事を考慮した造りと成り児童生徒の生活を重要視した点に感心。



高齢者交流会

第1回 6月25日 三校区合同
 第2回 10月18日 初生校区
 第3回 10月31日 豊岡校区
 第4回 11月28日 三方原校区



参加の高齢者 47 人の皆さまに聞いてみました。(6月25日三校区合同交流会アンケート結果)

1	楽しかったですか	はい 42人 (47人中)
2	まあまあだ	1人 (47人中)
3	あまりよくなかった	4人 (47人中)
4	また実施してほしい	はい 42人 (47人中)
5	次も参加したい	はい 46人、いいえ 1人 (47人中)
6	隣の人と話が出来ましたか	はい 45人、いいえ 2人 (47人中)
7	要望する事がありますか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 血圧測定は毎回やってほしい ・ 今回は午前中でしたが、昼食を食べながらもっと話しをしたかった 50%以上 ・ もっと自分が参加出来ることをやりたかった(やってほしい)

ハーモニカの伴奏による全員合唱で一気にもなごみ、健康体操も皆、一生懸命で明るい笑い声があちこちで聞こえました。特に盛り上がったのはチーム対抗のチランをちぎって作ったジグソーパズルの時でした、童心に返って紙ヒコーキを作って飛ばしたり、梅沢富雄もどきの踊りマツケンサンバでは、皆、大笑いでいくつも若返ったようでした

取材記者感想

三方原の福祉施設紹介シリーズまとめ

社協だよりに3年間掲載しました、三方原の福祉施設紹介シリーズに7施設の紹介をすることが出来ました。

まだまだ多くの施設がございますが、掲載は今回のまとめをもって終了とさせていただきます。

施設の皆さま御協力ありがとうございました。

社会福祉法人

遠江学園「ひくまの」

自然との共生を柱にした授産事業を展開しています。

地域との連携も大切に展開中。



県身体障害者福祉会

社会福祉法人 三幸協同製作所

利用者の意志、人格を尊重し利用者が自ら、進んでその障害を克服して社会参加と自立を目指すことができるよう支援しています。



浜松市

老人福祉センター 萩原荘

60歳以上の市民の健康増進や教養を高める取り組み又、高齢者生きがい支援事業も開設しています。



認知症対応型生活介護事業所

(グループホーム)

うえるケアホーム あおば

住み慣れた地域と環境でより良い介護を目指しています。



社会福祉法人

十字の園 根洗荘

お年寄り同士の心のふれあい、生きがい、身体的に健康に暮らしていける様に支援しています。



介護老人福祉施設 なごみ

「家庭で、地域で、暮らしたい」そんなやさやかな願いを大切にお年寄りの笑顔があふれる「なごみ」の家をめざしています。



障害者自立支援施設

トータルケアセンター

ともに愛し合い支え合う場：知的・精神・身体のハンディを持つ仲間がともに生き支え合っています。

